

一般社団法人
日本DIY・ホームセンター協会
40年の歩み



2010 (平成22年) — **2020** (令和2年)
社団法人設立30周年から
40周年まで

2010 (平成22年)

1月26日

新春特別セミナー開催

1月

EDIシステム EDICがスタート

2月18日

第5回HCリフォーム実践講座開催

4月～平成23年2月

平成22年度DIYアドバイザー実技研修会実施
5月～平成23年2月

平成22年度DIYスクール「住まいのお手入れ教室」開催

5月4日～9日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月11日～12日

平成22年度DIYアドバイザー講師養成研修実施（東京）

5月20日

「HCリフォームニュース」第1号発行

6月1日

「社団法人日本ドウ・イット・ユアセルフ協会30年の歩み」発行

6月2日

第30回通常総会・社団法人設立30周年記念式典開催

7月～平成23年1月

平成22年度小学生のための木工教室開催

8月21日

平成22年度DIYアドバイザー資格試験（第1次学科）実施

8月26日～28日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2010開催

8月

「日本DIY協会30周年記念紙」発行

10月19日～20日

平成22年度DIYアドバイザー講師養成研修実施（大阪）

10月27日

第66回マーケティング講座開催

11月12日

第6回HCリフォーム実践講座開催

11月16日～19日、24日～26日

平成22年度DIYアドバイザー資格試験（第2次実技・面接）実施

News

7・8月 日本で記録的な猛暑

9月 尖閣諸島中国漁船衝突事件が発生

10月 根岸英一・鈴木章がノーベル化学賞を受賞

平成22年（2010）は、日本DIY協会が社団法人となり30年目を迎える記念の年となった。

6月、社団法人設立30周年記念式典が挙行された。式典には470名を超える会員が参集し、協会・業界あげて30周年を祝した。また10年史、20年史に引き続き30年史として『社団法人日本ドウ・イット・ユアセルフ協会30年の歩み』を発行した。さらにDIY・HCショウ2010の会期（8月26日～28日）にあわせて『日本DIY協会30周年記念紙』（26万部）も発行し、ショウ会場および小売会員社のHC店頭で配布した。

このほかの協会事業としては、1月、DIY業界独自のEDIシステムとして推進してきたEDIC（エディック）サービスが稼動。基幹事業であるショウ事業、DIYアドバイザー事業も順調に進展していった。

社団法人設立30周年記念式典を挙行

6月2日、社団法人設立30周年記念式典が挙行された（東京都港区・明治記念館）。式典には、高円宮妃殿下のご臨席を賜り、470名を超える協会・業界関係者が参集し、30周年を祝うとともに、これを機に、DIY産業のさらなる発展・成長を期した。またこの10年、協会事業に尽力した102の功労企業・団体が表彰された。



30周年記念式典に先立ち午後1時から第30回通常総会を開催

2011 (平成23年)

1月26日

新春特別セミナー開催

3月

第21回「DIY小売業実態調査報告書」
(CD-ROM)完成

4月1日

協会HPを全面リニューアル(第2期)

4月~平成24年3月

平成23年度DIYアドバイザー実技研修会実施

5月11日~16日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月17日

第67回マーケティング講座開催

5月~12月

平成23年度DIYスクール「住まいのお手入れ教室」開催

6月8日

第31回通常総会開催

第5代会長に志村伊知郎氏が就任

7月~平成24年3月

平成23年度小学生のための木工教室開催

8月20日

平成23年度DIYアドバイザー資格試験
(第1次学科)実施

8月25日~27日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2011開催

11月15日~18日、23日~25日

平成23年度DIYアドバイザー資格試験
(第2次実技・面接)実施

平成23年(2011)3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に未曾有の大被害をもたらした。政府は、震災からの復興、電力供給体制の見直し、物資サプライチェーンの立て直し等、経済やインフラ回復のための各種施策を講じた。しかしながら、依然と続くデフレ状況、雇用情勢の悪化への懸念も相まって、景気は「緩やかな持ち直し」に止まらざるを得なかった。

このような厳しい経済環境下でも、DIY・HC業界全体としては、復旧・復興需要が後押しとなり、堅調な成長を続けることができた。協会活動も、DIY・HCショー2011において、震災被災地の復興支援イベントを実施し、災害復旧におけるDIYの有用性を改めてアピールした。それは、住まいの補修・改善・向上に資する、DIY産業の社会的役割や社会的存在意義を再確認することでもあった。

この年、第5代会長に志村伊知郎氏が就任し、新体制が発足した。

第5代会長に志村副会長が就任

6月8日、第31回通常総会が開催された(東京都港区・第一ホテル東京)。同総会は2年に1回の任期満了に伴う役員改選の時期にあたり、そこで新役員が選出されるとともに、3期6年わたり第4代会長を務めてきた坂本洋司氏が勇退し、第5代会長に志村伊知郎氏(〈株〉ムラウチホビー)が選出された。併せて5名の副会長が選任され、新体制がスタートした。



新たに選ばれた5名の副会長。左より西村義之氏(コーナン商事〈株〉)、遠藤健夫氏(〈株〉エンチャー)、志村伊知郎会長をはさんで稲葉敏幸氏(武蔵ホルト〈株〉)、永島康博氏(〈株〉カクダイ)、鈴木宏生氏(和気産業〈株〉)

News

- 3月 東北地方太平洋沖で巨大地震(東日本大震災)が発生
- 7月 FIFA女子ワールドカップドイツ大会でなでしこジャパンが優勝
- 7月 日本の地上アナログテレビ放送が停波し地デジへ完全移行(被災3県では延期)

志村会長の就任挨拶 (要旨抜粋)

わが国にDIY産業が誕生して以来約40年の発展の歴史の中で、協会活動は年々拡充を続けてまいりました。昨年は社団法人設立30周年という節目の年を迎え、新たな一步を刻む年に会長職をお受けするのは、身に余る大役と存じます。

私に与えられた使命は、DIYの普及とDIY産業の振興を通して国民生活の向上に資するという諸事業を、時流に沿い、着実に推進していくことと認識しております。皆様と新役員のもと、協会の将来像を築き上げていきます。



志村会長

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2011で 東日本大震災の被災地を支援

3月11日に発生した東日本大震災は多方面に大きな影響を及ぼした。日本DIY協会においても、被災地が厳しい生活状況にあって、ショウを開催していいものか、その是非が問われたが、むしろDIYは被災地復興の一助になるとの観点に立ち開催を決定した。そしてショウイベントで「生きる力DIY! 災害支援ギャラリー」「東日本大震災 復興支援プロジェクト」などの特別企画展を実施し、それらの売上金を義援金として寄付するなど、被災地への支援を行った。またショウ開催中に行われた「DIYアドバイザーの集い2011」においても、東日本大震災の復旧・復興支援活動としてDIYアドバイザーがDIYチャリティ作品を持参・販売し、それらの売上金および当日行った募金を(社福)中央共同募金会を通じて被災地へ義援金として届けた。

DIY・HCショウ2011は、災害時におけるDIYの有用性を改めて示すものとなった。



「生きる力DIY! 災害支援ギャラリー」で「住まいを守る住宅防火対策」を展示 (協力・千葉市消防局)



「東日本大震災 復興支援プロジェクト」として、募金をバラの切り花に変え、被災された避難場所に届ける活動「インフィオラータ」(フラワーズール)と被災地域の特産品を販売する「元気deマルシェ」を実施



2012 (平成24年)

1月26日

新春特別セミナー開催

2月16日

第68回マーケティング講座開催

2月21日

第7回HCリフォーム実践講座開催

3月

第22回「DIY小売業実態調査報告書」
(CD-ROM)完成

4月30日～5月5日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

4月～平成25年2月

平成24年度DIYアドバイザー実技研修会実施

4月～平成25年3月

平成24年度DIYスクール「住まいのお手入れ教室」開催

4月

「DIY Information」第1号発行

「DIYアドバイザーメールマガジン」第1号配信

5月18日

第69回マーケティング講座開催

5月～平成25年2月

平成24年度小学生のための木工教室開催

5月

「小売会員各社における環境関連活動に関する実態調査」実施

6月6日

第32回通常総会開催

8月18日

平成24年度DIYアドバイザー資格試験
(第1次学科)実施

8月23日～25日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2012開催

9月13日

第70回マーケティング講座開催

9月21日～23日

リフォーム&インテリア2012に出展

11月13日～15日、19日～22日

平成24年度DIYアドバイザー資格試験
(第2次実技・面接)実施

11月

「環境関連情報のお知らせ」第1号発行

12月10日

DIYアドバイザー限定サイト「DIYアドバイザープレミアム」開設

News

2月 高さ634mの展望タワー「東京スカイツリー」竣工(オープン5月)

10月 山中伸弥がiPS細胞でノーベル生理学・医学賞を受賞

12月 自由民主党が3年3か月ぶりに政権を奪還

平成24年(2012)の日本経済は、当初、東日本大震災からの復興需要の継続や、日銀による積極的な金融緩和策などによって、経済対策への持ち直しの持続が期待されたが、金融資本市場の変動などから、景気の減速感が高まっていた。このような経済・社会環境の中にあっても、DIY・HC業界全体としては、堅調な歩みを続けていた。

協会活動としては、EDI実務委員会が取り組んできたEDICサービスは、運用件数も増加し、利用普及の拡大が進んだ。また環境・資源委員会では、環境活動への取り組みが企業の社会的課題となるなか「小売会員各社における環境関連活動に関する実態調査」を実施し、その調査結果をもとに、HC業界における環境問題への取り組みを提案していく活動を開始した。

このほか、広報情報委員会では、新たな情報媒体として『DIY Information』を発行。DIYアドバイザー委員会では、DIYアドバイザー間の情報交換の充実をはかるため、DIYアドバイザー限定サイト「DIYアドバイザープレミアム」を開設した。

「小売会員各社における環境関連活動に関する実態調査」を実施

地球温暖化の防止、産業廃棄物の削減、自然環境の保護等、環境問題に対する活動や取り組みが国内外を問わず大きな広がりを見せ、併せてCSR(企業の社会的責任)の認識が高まっていくなか、HC事業を営んでいる小売会員社の環境関連活動への取り組みを周知することにより、DIY・HC業界の対外的な認知度向上を目的として、5月、環境・資源委員会では「小売会員各社における環境関連活動に関する実態調査」を実施した。

調査項目は「クリーンエネルギーへの転換」「包装・梱包資材の削減」「廃棄物の減量化」「物流の合理化」「環境保全に関するPR活動」「環境に関する社会啓発活動」など12項目。調査終了後は、協会HPから関連情報を閲覧でき、また会員社のHP内の環境関連活動コンテンツにリンクするシステムを整備した。

環境・資源委員会ではその後も、環境問題への意識や機運が高まる流れをサポートするため、HC業界における環境問題への活動や取り組みを提案していくこととした。

2013 (平成25年)

1月23日

新春特別セミナー開催

2月

第23回「DIY小売業実態調査報告書」
(CD-ROM)完成

4月1日

「一般社団法人日本ドウ・イット・ユアセルフ協会」
としてスタート
協会HPを全面リニューアル(第3期)

4月～平成26年2月

平成25年度DIYアドバイザー実技研修会実施

5月6日～11日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月～12月

平成25年度DIYスクール「住まいのお手入れ教室」開催

5月～平成26年2月

平成25年度DIY子ども工作教室開催

6月5日

平成25年度定時総会開催

8月24日

平成25年度DIYアドバイザー資格試験
(第1次学科)実施

8月29日～31日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2013開催

10月

ショウ開催50回に向けて
第50回記念開催特別推進委員会が活動

11月13日

第8回HCリフォーム実践講座開催

11月19日～22日、27日～29日

平成25年度DIYアドバイザー資格試験
(第2次実技・面接)実施

12月10日

EDICバージョンアップ・セミナー開催

News

- 4月 厚生年金の定額部分における男性の支給開始年齢が65歳となる
- 6月 富士山が世界文化遺産に登録される
- 12月 特定秘密保護法案が成立

平成25年(2013)の日本経済は、政府、日銀による積極的な金融緩和策などにより、景気の回復基調が続き、企業収益や雇用環境も着実に改善の方向に向かった。DIY産業も全体としては堅実な進捗となった。

一方、近年の住宅市場をみると、人口減少や少子高齢化社会の到来などの影響により、社会構造の変化が進行し、新築からリフォームといったストック住宅社会への転換が予見された。しかしその市場は未だ大きく花開くことなく、この時点ではまだ掘り起こし状況であった。

こうしたなか、日本DIY協会は「公益法人制度改革」に基づき、「社団法人」から「一般社団法人」へと組織を変更・移行し、4月1日より「一般社団法人日本ドウ・イット・ユアセルフ協会」としてスタートした。またこの年、DIYアドバイザー資格制度が発足して30年の節目を迎えた。

一般社団法人日本ドウ・イット・ユアセルフ協会 がスタート

平成20年(2008)12月1日、「公益法人制度改革関連3法」^(※)が施行された。この法律に基づき、日本DIY協会では、新公益法人への対応のため、平成23年(2011)に検討作業部会を立ち上げ、新法人の形態(公益社団法人か一般社団法人か)および選択の要点(事業活動の制限と税制上の取り扱いの違い等)に即して検討を行ってきた。

検討内容は幾度かにわたり常任理事会・理事会に諮られ、現在および今後の事業活動の方向性を討議した結果、「一般社団法人」へ移行するのが適切との結論に達した。

その後、平成24年(2012)の第32回通常総会において「一般社団法人」への移行が承認され、内閣府公益認定等委員会に移行認可申請書等を提出。同年10月12日付で同委員会から内閣総理大臣宛に「一般社団法人への移行認可の基準に適合する」との答申がなされた。そして平成25年4月1日、「一般社団法人日本ドウ・イット・ユアセルフ協会」がスタートした。この組織変更により協会の活動方向はより明確になり、公益事業全般について堅実に展開できるようになった。

※公益法人制度改革関連3法
①一般社団法人及び一般財団法人に関する法律②公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律③前2法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の3本を指す。

2014 (平成26年)

1月22日

新春特別セミナー開催

2月18日

第71回マーケティング講座開催

2月

第24回『DIY小売業実態調査報告書』
(CD-ROM)完成

3月21日～23日

第24回2014日本フラワー & ガーデンショウに出展

4月～平成27年1月

平成26年度DIYスクール「住まいのお手入れ教室」開催

4月～平成27年3月

平成26年度DIYアドバイザー実技研修会実施

4月

『ホームセンター事業者向け製品安全に関するガイドブック』発行

5月6日～11日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月～平成27年2月

平成26年度DIY子ども工作教室開催

6月4日

平成26年度定時総会開催

8月23日

平成26年度DIYアドバイザー資格試験
(第1次学科)実施

8月28日～30日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2014開催
28日 『ホームセンター事業者向け製品安全に関するガイドブック』説明会開催

11月18日～21日、26日～28日

平成26年度DIYアドバイザー資格試験
(第2次実技・面接)実施

12月

第25回『DIY小売業実態調査報告書』
(CD-ROM)完成

News

3月 日本一の高さを誇る超高層ビル「あべのハルカス」が開業

4月 消費税8%に

10月 天野浩・赤崎勇・中村修二がノーベル物理学賞を受賞

12月 リニア中央新幹線が着工

日本経済は、景気の回復基調が続き、雇用・所得環境も改善傾向となったものの、一方で、4月に実施された消費税率8%への引き上げに伴う駆け込み需要の反動等により厳しい状況を呈した。DIY・HC業界においても、消費税8%への対応に各種施策を強いられた。

協会活動としては、協会・業界最大のイベントであるDIY・HCショウが、東京・大阪開催を合わせて50回目となることから、前年、第50回記念開催特別推進委員会を設置し、ショウのさらなる拡充に向けて積極的な活動を展開した。その成果が実り、DIY・HCショウ2014はこれまで以上の盛大な催しとなった。

このほか、経済産業省の要請のもと、HC業界における地球温暖化対策として、2020年度までの「低炭素社会実行計画」(日本経団連主導)を策定し、地球環境活動に参加。またHCの事業環境の整備を目的として『ホームセンター事業者向け 製品安全に関するガイドブック』を発行するなど、業界内の充実・発展に力を注いだ。

東西通算第50回ショウを開催

東京・大阪での開催を通算して第50回となるJAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2014が8月28日～30日、幕張メッセ国際展示場の4・5・6・7・8番ホールを使用して開催された。

第1回ショウが開催されたのは任意団体日本DIY協会が設立された翌年の昭和53年(1978)。その後、昭和62年(1987)3月に大阪ショウが開催され、以降、平成7年(1995)まで春は大阪、秋は東京と年2回開催とし、平成8年(1996)・9年(1997)は東西統一ショウとして年1回開催。さらに平成10年(1998)より平成13年(2001)までは再び春は大阪、秋は東京の年2回開催とし、平成14年(2002)のIHA京都会議の第1部として開催した大阪ショウを機に、翌年より秋の東京ショウに一本化し、今日に至っている。この間、ショウ規模は拡大の一途をたどった。

このようにショウの歴史を振り返ると、DIY産業の進展ぶりがうかがえる。ショウ事業は、DIY・HC業界にとっても成長・発展には欠かせない重要な位置を占めている一大イベントであることから、さらなる充実・発展を期して、前年、第50回記念開催特別推進委員会が設置された。同委員会ではショウ全体の企画運営に関して鋭意検討を重ね、ショウ委員会と連携しながら、出展促進等に取り組んでいった。

そうして迎えた第50回ショウは、出展社数495社、出展小間数1114小間、3日間の総来場者数は10万5806人と10万人の大台に達し、前年を大幅に上回る数字を記録した。

DIY・HCショウは現在、国内外のDIY関連小売・卸売・製造業が一堂に会し、活発な商談や交流等が行われるトレードショウと、一般生活者へのDIYの普及・啓発を行うパブリックショウが一体となった、わが国のDIY・HC業界最大の総合展示会として定着している。



第50回ショウのロゴマーク

■ DIY・HCショウの変遷

- 1978年 第1回 '78日本 DO IT YOURSELF ショウ開催
- 1979年 日本ホビー協会と共催して開催（2年連続）
- 1982年 第1回 DIY/HI 世界大会として開催
- 1987年 第1回 '87日本 DIY ショウ in OSAKA 開催
- 1990年 JAPAN DIY SHOW と改称
会場を晴海から幕張に移転
第2回 DIY/HI 世界大会として開催
- 1991年 日本ホームセンター協会と共催して開催（2年連続）
- 1996年 第1回東西統一ショウとして大阪で開催（翌年は東京で開催2年連続）
- 1998年 JAPAN DIY SHOW TOKYO
JAPAN DIY SHOW OSAKA
と改称し東西で開催（大阪ショウは2002年まで）
- 2000年 社団法人設立20周年記念事業として開催（東京）
- 2002年 第47回2002年 IHA 京都会議の第1部として開催（大阪）
- 2003年 東西のショウを東京ショウに一本化
- 2004年 JAPAN DIY HOMECENTER SHOW と改称
- 2009年 東西合わせて第45回開催で総来場者数約550万人となる
- 2011年 東日本大震災被災地への復興支援イベントを実施



ショウ出展案内

■ 第50回ショウの開催概要

- 開催趣旨 国内外のDIY・ホームセンター関連商品を一堂に展示し、DIY産業の健全な振興と総合的な発展を目指すと共に、広く国民一般にDIYについての正しい知識や技術の啓発を広め、出展社の商取引を促進する。
- ショウテーマ ひらめき、ときめき Everyday! ホームセンターで暮らしの楽しさ∞（無限大）!
- 後援 経済産業省、林野庁、千葉県、千葉市、日本貿易振興機構（ジェトロ）、IHA（国際ハードウェア・ハウスウェア産業団体連合会）、毎日新聞社
- 協力 新潟県三条市・三条商工会議所、兵庫県三木市・三木商工会議所、兵庫県小野市・小野商工会議所、北海道沼田町、在日各国大使館
- 協賛 (一社)日本ホビー協会、(公社)日本家庭園芸普及協会、(一社)日本建材・住宅設備産業協会、(一社)新日本スーパーマーケット協会、(一社)ペットフード協会、National Hardware Show（米国）、International Home + Housewares Show（米国）、DIY Show Korea（韓国）、Taiwan Hardware Show（台湾）、China Economic News Service（台湾）



第50回ショウのオープニングセレモニー

2015 (平成27年)

1月21日

新春特別セミナー開催

3月26日

環境・資源リサイクル等に関する講習会開催(東京)

4月～11月

平成27年度DIYスクール「住まいのお手入れ教室」開催

4月～平成28年3月

平成27年度DIYアドバイザー実技研修会実施

5月5日～10日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月25日

「EDIニュース」第1号配信

5月～平成28年2月

平成27年度DIY子ども工作教室開催

6月3日

平成27年度定時総会開催

第6代会長に稲葉敏幸氏が就任

6月19日

最新物流センター視察会開催

6月25日

第9回HCリフォーム実践講座開催

7月7日

第72回マーケティング講座開催

8月22日

平成27年度DIYアドバイザー資格試験(第1次学科)実施

8月27日～29日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2015開催

28日 DIY業界のICT利用セミナー開催

10月20日

協会HPに会員社専用ページを開設

11月17日～20日、25日～27日

平成27年度DIYアドバイザー資格試験(第2次実技・面接)実施

12月

第26回「DIY小売業実態調査報告書」完成

日本経済は、緩やかに回復傾向が続いているものの、消費者マインドに足踏みがみられるなど厳しい情勢が続いた。こうした経済状況下にあっても、幅広く住生活関連商品を取り扱うDIY・HC業界は、国民生活に密着しているというその産業特性から、売上動向は比較的底堅く、堅調な歩みを続けていた。

協会活動もあらゆる事業において順調に進展していた。DIY・HCショー2015は、前年の第50回ショーを上回る来場者数を記録するとともに、51回開催での通算総来場者数が600万人を超えた。一方、住宅市場をみると、新設住宅着工戸数が厳しい状況にあって、中古住宅・リフォーム市場の拡大が注目されていた。こうしたなか、日本DIY協会加盟のリフォームを取り扱うHCの店舗数が10年で倍増するなど、リフォーム市場の活性化はDIY・HC業界にも及び、HCのリフォーム事業のさらなる進展に期待が寄せられた。

またこの年6月、第6代会長に副会長の稲葉敏幸氏が選出され、新体制がスタートした。

第6代会長に稲葉副会長が就任

平成27年度定時総会が6月3日、開催された(東京都港区・第一ホテル東京)。同総会は2年に1回行う役員改選の時期にあたり、新役員が選ばれるとともに、2期4年にわたって第5代会長を務めてきた志村伊知郎氏が会長職を退任し、第6代会長に副会長の稲葉敏幸氏(株)ECN)が選出された。併せて5名の副会長が選ばれ、新体制がスタートした。



新たに選出された5名の副会長。左より佐藤哲士氏(株)ユーホー)、菅陽悦氏(株)管文)、遠藤健夫氏(株)エンチャー)、稲葉敏幸会長をはさんで永島康博氏(株)カクダイ)、鈴木宏生氏(和気産業(株))

News

3月 北陸新幹線の長野駅～金沢間が開通

10月 大村智がノーベル生理学・医学賞、
梶田隆章がノーベル物理学賞を受賞

稲葉会長の就任挨拶 (要旨抜粋)

わが国でDIY産業が誕生して以来40数年の発展の歴史の中で、協会活動も年々拡充を続けてまいりました。

これまで多くの先輩の皆様が築いてこられました日本DIY協会を礎に、生活者の住生活に寄与するこの産業の潜在力を引き出し、活性化をはかっていくため、微力ながら全力を尽くしてまいりたいと存じます。

私の立ち位置は、より良い環境のもとでの次期会長への橋渡し役であり、ご関係の皆様と新役員体制のもと、協会の将来像を築き上げてまいりたいと存じます。



稲葉会長

進展するHCリフォーム

リフォーム取り扱い店舗数は10年で2倍に

平成25年(2013)、日本DIY協会加盟のリフォームを取り扱うHC(協会HPのリフォームコーナーに登録しているHC)の店舗数が1000店の大台に乗り、その後も順調に増え続け、平成27年(2015)12月時点で1113店を数えた。平成18年(2006)の7月時点で550店であったのが、10年で倍増したことになる。

リフォームを取り扱う店舗数の増加の背景には、国の住宅政策があった。新設住宅着工戸数が低迷するなか、中古住宅・リフォーム市場に期待が寄せられ、住宅エコポイント制度をはじめ長期優良住宅リフォーム推進事業など、さまざまな施策が講じられた。これらはリフォーム市場の拡大を促す追い風となり、HCにおいてもこうした機運を生かしてリフォーム事業に積極的に取り組むようになった。HCリフォームの進展ぶりはその状況を表している。



リフォームを取り扱う会員社HC数の推移。棒グラフ左より2006年(550店)07年(653)08年(721)09年(785)10年(799)11年(845)12年(865)13年(978)14年(1036)15年(1099)。各年7月時点

■国の主な住宅(リフォーム)政策

- 2006年 住生活基本法が成立
- 2010年 住宅エコポイント制度がスタート
- 2012年 「中古住宅・リフォームトータルプラン」公表
- 2014年 長期優良住宅リフォーム推進事業がスタート
- 2015年 省エネ住宅ポイント制度がスタート



第9回HCリフォーム実践講座。講師は石原孝司住宅リフォーム研究所所長。テーマは「リフォーム営業のプロフェッショナルを養成する」(東京)

2016 (平成28年)

1月20日

新春特別セミナー開催

4月5日

タイ・バンコクでショウ出展説明会開催

4月～平成29年2月

平成28年度DIYアドバイザー実技研修会実施

4月

「DIYアドバイザー試験対策コース」開講

5月4日～9日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月～平成29年2月

平成28年度DIY子ども工作教室開催

6月2日

平成28年度定時総会開催

6月～12月

平成28年度DIYスクール「住まいのお手入れ教室」開催

7月27日、29日

消費税法の改正に関する説明会開催（大阪・東京）

8月20日

平成28年度DIYアドバイザー資格試験（第1次学科）実施

8月25日～27日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2016開催
26日 消費税法の改正に関する説明会開催

9月

「総合型確定拠出年金」制度の説明会開催

11月8日、15日～18日、23日～25日

平成28年度DIYアドバイザー資格試験（第2次実技・面接）実施

12月

第27回「DIY小売業実態調査報告書」完成

前年に引き続き、日本経済は、政府、日銀による積極的な経済・財政政策等を背景に、緩やかな回復傾向にあった。DIY・HC業界も順調に進展していた。

特に近年は、DIYを愛好する女性が増加するとともに「DIY」や「ホームセンター」に対する社会的認知度が高まり、店内にDIYワークショップを展開したり、大都市圏を中心にDIY貸工房を設営したりするHCが数多く出現するようになった。こうしたHCの業態特性を生かした店舗スタイルは、地域社会におけるHCの有用性をさらに高めるものとなった。

協会活動としては、DIYを体系的・効率的に学ぶ通信教育講座に、従来の「実践DIYコース」に加えて、新たにDIYアドバイザー資格試験対策に特化した「DIYアドバイザー試験対策コース」が設けられた。また年々DIY・HCショウに対する海外企業の関心が高まるなか、DIY・HCショウ2016の出展説明会をタイ・バンコクで開催するなど、海外のDIY関連企業に向けてのショウのPRを積極的に展開した。

「DIYアドバイザー試験対策コース」を開講

昭和61年（1986）開講以来30年続けている通信教育講座に、新たに「DIYアドバイザー試験対策コース」を設置し、4月開講した。

新コースは、DIYを基礎から体系的に学ぶ「実践DIYコース」に対して、DIYアドバイザーの資格取得をめざすコースとして位置づけ、産業教育や人材育成の専門機関である（学）産業能率大学の協力を得て、講座内容もDIYアドバイザー試験対策に的を絞った、より実践的で質の高いものにした。

具体的には、「実践DIYコース」のテキスト（4冊）に、学科・実技の精選問題集を加え、学科問題集ではテーマ別に過去の出題頻度を分析して問題を精選し、それらにワンポイント解説を付け、実技問題集では精選した問題に対し、手順と作業方法がわかるように実際の作業場面を解説するようにした。またDVD教材は「実践DIYコース」で使用している「道工具編」のほかに、新たに「電動工具編」「塗装・接着編」を加えるなど講座内容の充実をはかった。

こうしてスタートした「DIYアドバイザー試験対策コース」は、DIYアドバ

News

- 1月 共通番号制度（マイナンバー）が運用開始
- 3月 北海道新幹線（新青森駅～新函館北斗駅）が開業
- 5月 バラク・オバマ米国大統領が広島市を訪問
- 10月 大隅良典がノーベル生理学・医学賞を受賞

イザー志望者のニーズと合致したものとなり、初年度は270名が受講した。

ちなみに平成28年(2016)3月末時点で「実践DIYコース」の受講者は累計3万5643名を数える。また36年間のDIYアドバイザー登録者は2万930名にのぼる。

「DIYアドバイザー試験対策コース」のパンフレット



「DIYアドバイザー試験対策コース」のDVD教材には「道工具編」「電動工具編」「塗装・接着編」がセットになっている

2017 (平成29年)

1月31日～2月1日、2月9日～10日、
14日～15日

第1回HCリフォーム ロールプレイング研修
実施(東京・大阪・岡山)

2月2日

新春特別セミナー開催

3月16日

第73回マーケティング講座開催

4月～平成30年2月

平成29年度DIYアドバイザー実技研修会実施
4月～平成30年2月

平成29年度DIY子ども工作教室開催

4月～平成30年3月

平成29年度DIYスクール開催

5月8日～13日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月

「総合型確定拠出年金」制度の運用開始

6月1日

協会HPを全面リニューアル(第4期)

6月7日

平成29年度定時総会開催

8月19日

平成29年度DIYアドバイザー資格試験
(第1次学科)実施

8月24日～26日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2017開催
25日 激変するDIY・ホームセンター業界
のビジネス環境セミナー開催

10月20日

第54回IHA上海会議に参加

10月21日～24日

上海ホームセンター & 中国国際ハードウェア
ショー視察団を編成

11月14日～17日、22日～24日

平成29年度DIYアドバイザー資格試験
(第2次実技・面接)実施

12月

第28回「DIY小売業実態調査報告書」完成

News

- 1月 トランプ氏が米大統領に就任
- 2月 プレミアムフライデーを実施
- 9月 桐生祥秀が100m 走で日本人初の9秒台(9秒98)を記録
- 12月 天皇陛下の退位日を2019年4月30日、皇太子さまの即位を翌5月1日と決定

DIY・HC業界のここ数年のテーマとして、小売業では、業務提携や経営統合、同業・異業種との競合、eコマースとの共存など、多様化する経営環境に対して企業独自の戦略・改革が求められていた。他方、卸売・製造業においても、販路の拡大や新商品の開発・導入などが以前にも増して大きな課題となっていた。

日本DIY協会においても、時代の変化に応じた組織活動を必要としていた。とりわけ主要課題となったのはグローバル化への対応である。規模・業種・業態を問わず、企業経営においてグローバル化を志向する動きが加速するなか、海外市場の開拓を進める会員社が増え、そうした企業をサポートするためにも国際的な業界組織・団体との関係強化が急がれた。

そこで10月、中国・上海で開催されるIHAの国際会議に参加し、各国業界人との情報交換をはかり、親睦を深めた。

こうした国際的な活動はその後、世界最大のHI小売業団体GHIN(Global Home Improvement Network)への入会に結びついていく。

第54回IHA上海会議に参加

平成14年(2002)の第47回IHA京都会議以降、DIY・HCショウの後援団体として参画してもらっていたものの、それ以外の活動は途絶えていたIHA^(※)との交流をこの年再開した。

平成29年(2017)10月18日～23日の6日間、中国・上海において開催される「2017年第54回IHA上海会議」(54th IHA Congress in Shanghai 2017)にあわせて、10月21日から4日間の日程で、上海ホームセンター & 中国国際ハードウェアショー視察団が編成された。また20日のIHA上海会議に稲葉会長以下13名の会員が参加し、世界各国のDIY・HC業界関係者との情報・意見交換を行った。

IHA上海会議への参加は、日本DIY協会における

国際活動の再スタートの第一歩となった。そしてこれを機に翌年よりさらに積極的な国際活動が展開される。

※ IHA

International Federation of Hardware and Housewares Associations= 国際ハードウェア・ハウスウェア産業団体連合会(本部 イギリス・バーミンガム)。1909年設立。世界の金物商および家庭用品の小売商団体を統合する国際組織。IHAには2002年時点で、世界18か国から19の業界団体が正会員として加盟しており、これらの団体に属する会員企業数は約4万社にのぼる。

—2002年IHA京都会議より—

2018 (平成30年)

1月23日

第1回HCリフォーム事業研究会開催

2月2日

新春特別セミナー開催

2月6日～7日、14日～15日

第2回HCリフォーム ロールプレイング研修開催（東京・大阪）

3月20日、4月10日

消費税法改正&クレジットカード情報のセキュリティ対策セミナー開催（東京・大阪）

4月1日

GHINに入会

4月20日

第2回HCリフォーム事業研究会開催

4月～平成31年2月

2018年度DIYアドバイザー実技研修会実施

4月～平成31年3月

2018年度DIYスクール開催

5月8日～13日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月～平成31年3月

2018年度DIY子ども工作教室開催

6月6日

平成30年度定時総会開催

グローバル推進委員会設置

社団法人設立40周年記念事業検討委員会設置

6月12日～14日

Global DIY Summit 2018バルセロナ大会に参加

7月24日

第3回HCリフォーム事業研究会開催

8月18日

平成30年度DIYアドバイザー資格試験（第1次学科）実施

8月23日～25日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2018開催

8月

「DIY Global News」第1号発行

10月16日

第4回HCリフォーム事業研究会開催

11月21日

企業間取引の適正化等に関するセミナー開催（東京）

11月13日～15日、28日～30日

平成30年度DIYアドバイザー資格試験（第2次実技・面接）実施

12月

第29回「DIY小売業実態調査報告書」完成

News

7月 埼玉県熊谷市で気象観測史上最高気温となる41.1度を記録

10月 本庶祐がノーベル生理学・医学賞を受賞

人口減少、少子高齢社会を背景に、国内市場の拡大が期待できない状況から、海外市場に目を向け、グローバル化を志向する企業が年々増加する傾向にあった。DIY・HC業界においても同様で、海外市場に販路の拡大を求める企業が増え、それはDIY・HCショウの出展状況にも現れていた。

こうしたなか、4月、国際化を進める会員社の活動をサポートすることを目的として、日本DIY協会はHI小売業の国際団体GHINに加盟した。そしてGHINへの入会を機に、グローバル推進委員会を立ち上げ、海外活動をさらに強化し、6月にはGHINが共催するGlobal DIY Summit 2018バルセロナ大会に参加した。

一方、国内活動としては、企業間取引の適正化に関するセミナーや消費税法改正&クレジットカード情報のセキュリティ対策セミナー、住宅リフォーム事業に取り組むHC同業者による事業研究会と、業界内の啓発活動に精力的に取り組んでいった。

HI小売業の国際団体GHINに加盟

前年、IHA上海会議に参加した日本DIY協会では、その後も国際的な業界組織や各国の業界団体との交流を推し進めるなか、4月1日、HI小売業の国際団体GHIN^(※)(Global Home Improvement Network)に加盟した。

GHINはドイツ・ケルンに本部をおき、米国を代表するTHE HOME DEPOTやドイツのOBIなど世界の主要HI企業、またドイツ・フランス・ベルギー・フィンランド・スペイン・イタリアの6か国のDIY協会、1団体が加盟している、世界で最大かつ唯一のグローバルHI小売業団体である。IHA上海会議への参加を契機に、日本DIY協会ではさらなる国際化を志向しており、GHINへの加盟はそれを具現化するものであった。

GHINに入会後、平成30年度定時総会において、新たにグローバル推進委員会が設置された。国際的な業界組織・団体・企業等との関係を強化し、そこで得た情報等を会員社に提供することで、国際化を進める会員社のサ

※ GHIN

2002年にドイツHI協会(BHB)とフランスHI協会(FMB)を母体として、欧州のHI業界の発展と事業環境の改善を目的にヨーロッパDIY小売業協会(EDRA)が創設され、追って2009年に欧州以外からの強い要望によりGHINが設立される。

ポートをするのがGHIN入会の趣旨であり、その活動の中心的な役割を担うのがグローバル推進委員会である。

同委員会の活動は協会活動の幅を広げ、そしてGHINとの交流はDIY・HCショーにおける海外企業の出展増にもつながるものと期待された。

Global DIY Summit 2018

バルセロナ大会に参加

日本DIY協会ではその後、6月12日～14日、スペイン・バルセロナで開催される、GHINが共催する第6回 Global DIY Summit^(※) 2018に稲葉会長をはじめ協会役員を派遣した。

同サミットは毎年、開催国を変えて実施され、第6回サミットのバルセロナ大会には世界55か国から約1100名が参加。日本からはDIY・HC業界の14企業・団体から51名が参加し、各国業界関係者との交流を深めた。

■ GHIN の主な事業活動

- ・世界のHI市場の動向と情報を加盟企業で共有
- ・世界中の加盟企業間の企業視察や店舗視察
- ・欧州DIY製造業連盟 (fediyma) と共催で毎年 Global DIY Summit を開催

※ Global DIY Summit

世界50か国以上から1000名以上のDIY・HI関連企業のトップや経営者層が集まる国際会議。ヨーロッパの大手DIY専門団体であるEDRA (欧州小売業協会) と fediyma (欧州DIY製造業連盟) と GHIN によって共同開催されている。

2019 (平成31年・ 令和元年)

1月25日

企業間取引の適正化等に関するセミナー開催（大阪）

2月1日

新春特別セミナー開催

2月19日～20日

第3回HCリフォーム ロールプレイング研修開催（大阪）

2月22日

HCリフォーム マーケティングセミナー開催

4月～令和2年2月

2019年度DIYアドバイザー実技研修会実施

4月～令和2年3月

2019年度DIYスクール開催

4月

『DIYアドバイザーハンドブック（技能編）』改訂版発行

5月7日～12日

米国DIY・HI関連産業視察団編成

5月～令和2年3月

2019年度DIY子ども工作教室開催

6月4日～10日

Global DIY Summit 2019 ダブリン大会参加ツアー実施

6月20日

2019年度定時総会開催

8月24日

2019年度DIYアドバイザー資格試験（第1次学科）実施

8月29日～31日

JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2019開催

11月6日～8日、19日～21日

2019年度DIYアドバイザー資格試験（第2次実技・面接）実施

12月

第30回『DIY小売業実態調査報告書完成』

前年は、台風・豪雨・猛暑などの天候不順に物流費や人件費の高騰などが重なり、小売業界にとって厳しい経営環境となった。HC業界も同様で、ここ数年の業界全体の売上高は横ばいの状況が続いていた。また10月に施行される消費税増税による消費動向の影響も懸念された。

一方、協会活動をみると、DIY・HCショーは6年連続で出展小間数が1000を超え、DIY・HC業界最大のイベントとして定着・拡大を続けていた。またDIYアドバイザー事業も順調に推移し、2019年12月末時点で、DIYアドバイザーは1万4000名を超えるに至った。このほか、EDI実務委員会による消費増税に伴うシステム対応の情報提供をはじめHCリフォームのバックアップ態勢の強化など、各事業分野において堅実な活動を続けることができた。中でも国際交流活動の進展は著しく、前年に加盟したGHINとの交流をさらに積極的に推進するため、6月にアイルランドの首都ダブリンで開催されたGlobal DIY Summitに2年連続で参加し、各国の業界関係者との交流を深めた。

翌令和2年（2020）は協会名を「日本DIY・ホームセンター協会」とし、新たな名称で再スタートを切ることから、日本DIY協会新時代に向けて、事業活動のさらなる拡充に力を投入した。

進展するグローバル活動

6月5日～7日、アイルランド・ダブリンで第7回 Global DIY Summit 2019が開催された。前年に続き本大会に参加するため、日本DIY協会はDIYサミット参加ツアーを企画・実施した。

世界のHI小売業の国際組織GHINに入会以来、日本DIY協会の国際交流活動はさらに拡充し、その成果はDIY・HCショーにも反映された。年々海外企業の出展が増え、海外小間も充実していくなか、DIY・HCショー2019において、海外小売業のバイヤーを招致するプログラムを企画するとともに、JAPANプロデュースの商品を一堂に展示した「JAPAN QUALITY」コーナーを設営するなど、海外企業に向けて日本製品のアピールを強化したところ、海外出展企業をはじめ海外バイヤーから高い関心が寄せられた。

平成29年（2017）のIHA上海会議への参加に始まり、翌年のGHINへ

News

5月 新天皇陛下が即位

10月 消費税10%に

10月 吉野彰がノーベル化学賞を受賞

の加盟、DIYサミットへの2年連続参加、そしてDIY・HCショーでの海外企業の出展増加といった一連の海外活動の実績は、日本DIY協会およびDIY・HC業界が、21世紀のDIY先進国としてさらなる発展を遂げていく、その将来の方向性を示すものとなった。



Global DIY Summit 2019 のエンブレム



参加者は世界50か国から1100名を超える。日本DIY協会からは10社18名が参加。国際会議では日本DIY協会会員社の(株)LIXILビバ代表取締役社長兼CEOの渡邊修氏が講演



会場となったダブリン・コンベンションセンター



初日の店舗視察でダブリンのDIYホーム&ガーデンセンター Woodie'sを訪問

2020 (令和2年)

1月29日

新春特別セミナー開催
小売部会が発足

4月1日

協会名を「日本DIY・ホームセンター協会」と改称
社団法人設立40周年記念事業検討委員会を
社団法人設立40周年記念事業委員会と改称

4月7日

新型コロナウイルス感染拡大への対応方針を公表

4月28日

日本赤十字社へマスク5万枚を寄贈

5月14日

12協会が連携し「小売業の店舗における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン」を公表

6月3日

2020年度DIYアドバイザー資格試験は中止と決定

6月29日

2020年度定時総会開催（協会会議室）

8月26日

DIY・HCショー2020はWebで開催と決定
社団法人設立40周年記念式典は延期と決定
(最終的には中止)

令和2年(2020)は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、日本の社会も不穏な情勢となった。日を追うごとに感染者は増え、4月になると緊急事態宣言が発出され、社会経済活動の抑制による企業活動の停滞、倒産の続出、雇用の悪化など、社会基盤の根幹を揺るがしかねない厳しい状況が続いた。

新型コロナウイルスの感染拡大は協会事業にもさまざまな影響を及ぼした。6月に予定していた社団法人設立40周年記念式典は延期され、最終的には中止となった。また2020年度のDIYアドバイザー資格試験も中止となった。さらにDIY・HCショー2020は幕張メッセ国際展示場での開催を取りやめ、Webでの開催を試行することとなった。

一方、4月1日より、協会名を「日本DIY・ホームセンター協会」と改称した。「ホームセンター」が広く社会に定着していることから、協会名にも「ホームセンター」を入れ、さらなるDIYの普及をはかろうというのが改称の目的である。

時代の変化に応じて生ずる新たな住生活ニーズを担うDIY・ホームセンター業界は、その社会的インフラ機能を発揮する事業展開が今後も期待されるなか、日本DIY・HC協会の活動も注目される。

「日本DIY・ホームセンター協会」として 新たにスタート

社団法人設立40周年の節目となるこの年、4月1日付で協会名「日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会」を「日本DIY・ホームセンター協会」(略称 日本DIY・HC協会)と改称した。

DIYが暮らしに浸透するなか、ホームセンターは今日、生活者に身近な存在となり「快適な生活空間を創造する」住生活改善の拠点として利用されている。こうしたことから、協会名を「日本DIY・ホームセンター協会」とすることにより、さらなるDIYの普及をはかっていくことを目的とした改称である。協会名の改称は、日本DIY・HC協会の新時代に向けての活動の第一歩となった。

News

- 2月 イギリスがEUを離脱
- 2月 新型コロナウイルスが世界に広がる
- 3月 「高輪ゲートウェイ」(山手線新駅)開業
- 4月 新型コロナウイルス緊急事態宣言を発出
- 8月 第2次安倍政権、憲政史上最長の7年8か月